

令和7年度 第2回放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 令和7年6月11日（水）

2 開催場所 鹿児島県肝属郡肝付町前田 3697 番地
きもつきコミュニティ放送事務所

3 委員の出席 委員の総数5名 出席委員数5名

4 議題

審議該当番組「LIFE おおすみ」は、毎週土曜日 18:00 ～ 19:00 放送する きもつきウィークリーの中で、18:15 から 15 分間放送。大隅地域の観光・暮らし・地域の話題・お店（商品含む）などについて取材して紹介するコーナーです。今回は、令和7年6月7日 18:14 ～ 18:28 に放送された、5月6日に行われた肝付町内之浦出身のバリトン歌手村山創太さんのソロリサイタルの模様や本人のインタビューなども交えた内容となっています。

5 議事の概要

委員長が議長を務め、開会を宣言。今回の審議該当番組「LIFE おおすみ」を視聴していただいた後に、番組の内容等について意見交換を行った。また、他の番組やFM ラジオに関する意見も出された。

6 審議内容

①番組の第一印象は？

- ・ 肝付町出身の方をインタビューすることは大変うれしかった（K2 氏）
- ・ 音楽会の収録はめずらしく良かった（K 氏）
- ・ 明るい感じのオープニングで、DJ の言葉もハキハキしていて聴きやすかった（N 氏）

②番組は聴きやすかった？

- ・ 収録場所の影響かもしれないが取材時の声が遠くに感じ聞きにくかった（K2 氏）
- ・ リサイタル中の村山創太さんの発音がもう少し聞きやすくなるといい。リサイタル中の雑音が気になった（I 氏）

- クラシック音楽は音の強弱が難しい題材だが、うまくレベルを合わせ各パートをつないでおり、極端な音量変化もなく聴きやすかった（M氏）

③番組の中味、内容は解りましたか？

- 事前に村山さんの紹介（出身地・学校・年齢など）があってから歌を聴かせる方がイメージしやすい。事前インタビューで意気込みと緊張感をリスナーに伝えてもよい（K氏）
- 身近なラジオでリサイタルを聴けるのは、現地に行けない方にも良い。放送前に村山さんの説明や思いなど導入があるとリスナーの気持ちの入り方が変わると思う。インタビューへの合いの手で説明を盛り込むとより内容が入りやすくなる（I氏）
- あまり接する機会がない部門でしっかり勉強しており、リスナーにわかりやすく説明していた（K2氏）

④その他要望事項等はありませんか

- 取材内容は10年・20年・50年後に貴重な郷土史解明の材料になりえる。取材の様子やデータの保管・公開をお願いしたい（M氏）
- 現地で聴いたがとてもしびれる歌声だった。観客の感想を紹介してもよかった（K氏）
- インタビュー時にバックで村山さんの音楽をかけてくれるとよかった（N氏）